

NEWS RELEASE



2022年3月17日
日本新薬株式会社
広報部

各位

デュシェンヌ型筋ジストロフィー治療剤「NS-089/NCNP-02」の 医師主導治験（First In Human 試験）の結果発表に関するお知らせ

日本新薬株式会社（本社：京都市南区、代表取締役社長：中井 亨、以下「当社」）は、デュシェンヌ型筋ジストロフィー（DMD）治療剤（開発番号：NS-089/NCNP-02、以下、「本剤」）に関する医師主導治験（First In Human 試験）の結果について、共同研究を進めている国立研究開発法人 国立精神・神経医療研究センター（小平市、理事長：中込 和幸、以下、「NCNP」）が2022年3月13日～16日（米国時間）に開催された Muscular Dystrophy Association カンファレンスで発表したことをお知らせします。

本剤は、当社とNCNPの共同研究により見出した核酸医薬品であり、ジストロフィン遺伝子のエクソン44スキップに応答する遺伝子変異を有するDMD患者に対する治療薬として期待されています。

発表内容については、NCNPのプレスリリース
(<https://www.ncnp.go.jp/topics/2022/20220317p.html>) をご確認ください。

本医師主導治験の参加者は、当社による継続投与試験に参加しており、さらに長い投与時の有効性、安全性についても検討を行う予定です。

また、当社は、上市に向けた次試験の準備を進めています。

以上